

まなざしの先に 土地の記憶と物語 —岩手・宮城—


主催: NPO Community Design Council
運営: 川口市立映像・情報メディアセンター メディアセブン
企画協力: 萩野亮 (映画批評)
協力: neoneo編集室
助成: 芸術文化振興基金 

上映作品

9月1日[日] 14:00-

トークイベントあり(約1時間)

『うたうひと』

監督:酒井耕、濱口竜介/助成:文化芸術振興費補助金 ほか/2013年/日本/120分
『なみのおと』『なみのこえ』に続く東北三部作の第三部。前二作における「百年」先への被災体験の伝承という課題に対して、東北地方伝承の民話語りから示唆を得る。映画と民話の枠を超えた、新たな伝承映画。



©2012 STANCE COMPANY INS&OUT

9月6日[金] 19:00-

『石巻市立湊小学校避難所』

監督・撮影:藤川佳三/撮影協力:森元修一/助成:文化芸術振興費補助金 /2012年/日本/124分

宮城県石巻市、避難所のひとつとなった湊小学校でのドキュメント。初めて聞き当り前の本音。避難所生活の悲しさ、悔しさ。それでも平常時には交錯しなかった人たちの新しい出会いは、予期せぬ「生きる力」を生む。



©balloner

9月12日[木] 19:30-

『サンタクロースをつかまえて』

監督:岩淵弘樹/出演:澁谷浩次、岩淵恵子、仙台市のみなさん/2012年/日本/80分

2011年12月、55万個のLED電球が津波で流され、開催が危ぶまれた仙台の冬の風物詩・光のページェントは今年も街を照らした。震災後も続く営みのなかで、それぞれのクリスマスを迎える故郷の人々をとびきり愛おしく映し出す。



©銀河プロジェクト

9月15日[日] 10:00-

『よだかのほし』 ※先着10名様にパンフレットプレゼント

脚本・監督:斎藤玲子/出演:菊池亜希子、真島秀和ほか/2012年/日本/82分

都会で気ままに暮らす本郷トワは、10年ぶりに故郷の花巻に帰る事になった。故郷は父との死別で、一度は封印した辛い場所だったが…。花巻まつりの期間を中心に、地元の手触りが伝わるロケ地を巡って撮影された。

9月15日[日] 15:00-

トークイベントあり(約1時間)

『断章／大槌の風景』Ⅰ自然とともに Ⅱ積もる地

監督・撮影・編集:大久保倫伊/祭り撮影:西川尚志、小森はるか、高橋知由/2013年/日本/83分(予定)

甚大な被害を受けた岩手県大槌町出身の監督が記録した、2012年夏秋の故郷の風景。大槌の夏の風景と、この町で自然に寄り添い生きていこうとする町民の声、この地で積み重ねてきたかつての祭りの記録。

岩手県と宮城県を対象として、それらに縁のある映画や、東日本大震災の記録映画(活動)の紹介と、若手監督によるトークイベントを開催します。

震災をひとつの歴史的事実としてとらえるとき、わたしたちがみることのできるもの、語ることのできるものは何か。永く続く未来に対してわたしたちが「忘れず」に「考え続け」ることのできる時間を一緒にもってみませんか。

定員:各日60名 料金:各日800円 申し込み先着順

9月19日[木] 18:30-

『究竟の地 —岩崎鬼剣舞の一年』

監督:三宅流/出演:岩崎鬼剣舞の人々ほか/2008年/日本/128分

岩手県北上市に1300年続くといわれる伝統芸能「鬼剣舞」を通じ、芸能が生活の一部となり、地域の人々が絆を深めている姿を追った。「鬼剣舞」は、異形の面をつけて勇壮に地を踏みしめる「鎮魂と祈り」の舞のこと。



9月21日[土] 10:00-

『重力ピエロ』

監督:森淳一/出演:加瀬亮、岡田将生ほか/原作:伊坂幸太郎/2009年/日本/119分

家族には、過去に辛い出来事があった。その記憶を抱えて兄弟が大人になった頃、事件は始まる。連続放火と火事を予見するような謎のグラフィティアートの出現…。伊坂幸太郎の小説を宮城県内のロケ中心で映画化。



©2009「重力ピエロ」製作委員会

9月21日[土] 15:00-

トークイベントあり(約1時間)

『砂粒をひろう —Kさんの話していたこととさみしさについて—』

制作:小森はるか+瀬尾夏美/日本/20分(予定)

「私は辛くて見られないけれど、今のこの状態を記録しておいて」という現地の人言葉をきっかけに沿岸の様子を記録し始め、その活動のなかの、陸前高田に住むKさんの記録を中心とした映像、テキストによる作品。



「うたうひと」



「断章／大槌の風景」



「砂粒をひろう」

申し込み方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ① 来館 メディアセブンのカウンターにて申し込み
- ② メール event@mediaseven.jp までメールを送信
メール本文に①参加希望イベント名 ②日時 ③郵便番号 ④住所 ⑤参加者氏名 ⑥ふりがな ⑦年齢 ⑧電話番号を明記。
- ③ 往復はがき 〒332-0015 埼玉県川口市川口1-1-1 キュポ・ラ7階
メディアセブン宛に郵送
往信欄に①参加希望イベント名 ②日時 ③郵便番号 ④住所 ⑤参加者氏名 ⑥ふりがな ⑦年齢 ⑧電話番号を明記し、返信欄の宛名面にご自身の①郵便番号 ②住所 ③氏名を記入。
- ④ ウェブサイト <http://www.mediaseven.jp> から申し込み

